

令和3年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立長居ユースホステル
施設所管課・担当	こども青少年局企画部青少年課（青少年企画）
条例上の設置目的	青少年に対し、旅行を通じて自律ある生活を行わせることにより、健全な青少年の育成を図ることを目的とする。
業務の概要	(1) 施設を青少年の宿泊及び集会の用に供すること (2) 本市の歴史、文化、産業等の紹介を行うこと (3) その他市長が必要と認める事業
成果指標	年間利用者数（宿泊）／利用者への満足度
数値目標	4,500人以上／90%
指定管理者名	長居わくわくパークプロジェクトチーム (代表者) わくわくパーククリエイティブ株式会社 (構成員) セイレイ興産株式会社、一般財団法人大阪スポーツみどり財団、ヤンマーホールディングス株式会社、タイムズ24株式会社、公益財団法人大阪ユースホステル協会
指定期間	令和3年4月1日～令和23年3月31日
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	年間利用者数（宿泊）	利用者満足度
数値目標	4,500人以上	90.0%
年度実績	1,831人	95.6%
達成率	40.7%	106.2%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数（宿泊）	1,831人	650人	1,181人
部屋稼働率	16.6%	3.3%	13.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
利用料金収入	実績	8,536,349	3,151,005	-10,038,651	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の臨時休館や施設利用人数の制限等による施設利用者数の減
	計画	18,575,000	49,037,650		
その他収入 （自主事業収入等）	実績	33,653,264	23,488,309	4,510,264	・雇用調整助成金等予定外の収入による増 （なお、当年度実績には、大阪市からの補填額 13,792,069円を含む。）
	計画	29,143,000	13,828,222		
合計	実績	42,189,613	26,639,314	-5,528,387	
	計画	47,718,000	62,865,872		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	23,219,479	14,541,836	-7,280,521	・施設の利用状況や利用実態に合わせた勤務シフトの見直し等による人件費の減
	計画	30,500,000	25,111,200		
物件費	実績	14,439,460	11,061,895	1,996,460	・緊急修繕等による経費増等
	計画	12,443,000	26,060,762		
その他事業費 （自主事業支出等）	実績	5,240,612	1,111,083	465,612	・事業開催数の増による経費の増
	計画	4,775,000	11,337,171		
合計	実績	42,899,551	26,714,814	-4,818,449	
	計画	47,718,000	62,509,133		

令和3年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
年間利用者数（宿泊）	40.7%	－	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設利用人数の大幅な減少があったため、評価を「－」とした。
利用者満足度	106.2%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
【人件費】 ・施設利用人数の減に伴い勤務シフトを見直し、経費を削減 【物件費】 ・利用者登録など、台帳管理システムを更新し、省力化を推進 ・各種設備の維持点検や保全業務について、見積合せや価格交渉により、適正な業務水準を確保するとともに、最も安価な事業者を選定した。	B	・本市からの業務代行料はなし。

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	A	・指定管理期間初年度として、前指定管理者から引き継いだ事業に加え、新たに公園内施設との連携事業や新たな利用者を開拓する新規事業を積極的に展開した。 ・施設の認知度をあげるため、区の広報への掲載を依頼して、広く市民に情報を届け、新たな利用者増につながった。 （新規事業）・スタンプラリー（桜スタジアム共催） ・サッカーキャンプ（ヤンマースタジアム共催） ・温活ヨガ ・ランチイベント
施設の有効利用	A	公園施設とのコラボレーション企画を推進した自主事業の活性化や、学校団体、学生団体や旅行会社に合宿誘致の営業活動を行うなど、利用率向上に向けた積極的な取組を実施した。
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

【利用者アンケート】 ・スタッフ対応：満足73.9%、やや満足21.7% ・施設利用：10点43.5%、9点17.4%、8点26.1%、7点8.7%、3点4.0% ・食事：満足57.9%、どちらかといえば満足15.8% ・その他、感想・意見 「交通アクセスが良い」「長居公園内施設との行き来が便利」「スタッフの対応が良い」「食事はおいしさ、量とも充分」など肯定的な意見が多いが、「お風呂の脱衣所が寒すぎた」や「トイレの鍵が閉まりにくい」などの不満も挙げられた。
--

6 外部専門家意見

・施設において、新型コロナウイルス感染防止対策がしっかり講じられていることは評価できる。 ・長居公園は、非常に広いすばらしい施設なのでコラボ企画など特別感のある事業で、利用者増に今後も努められたい。 ・利用者アンケートについて、宿泊利用者だけでなく日帰り利用者も含めてニーズ把握に努められたい。 ・複数のユースホステルで連携するなど、マイクロツーリズムのような取組を今後検討されたい。

令和3年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設利用人数の大幅な減少があったため、適切な評価ができないと判断した。
市費の縮減	B	コロナの影響による施設利用者数の減に伴い、勤務シフトの見直しや施設保全業務の縮減など、経費削減に努めている。
管理運営の履行状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設とのコラボレーション企画を推進した自主事業の活性化や、学校団体、学生団体や旅行会社に合宿誘致の営業活動を行うなど、利用率向上に向けた積極的な取組を実施した。 ・今後も特別感のある事業展開でさらなる利用者増を期待する。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	